

愛知県高校生訪問団京畿道派遣事業 実施結果報告書



派遣期間：2025年7月27日(日)～8月1日(金)

愛知県政策企画局国際課

報 告 書 目 次

1	愛知県高校生京畿道派遣事業について	……	1
2	行程の詳細	……	2
	事前講座		
	事前説明会		
	知事表敬訪問		
	事前レポート発表		
	派遣中の様子		
	1日目 7月27日(日)		
	2日目 7月28日(月)		
	3日目 7月29日(火)		
	4日目 7月30日(水)		
	5日目 7月31日(木)		
	6日目 8月 1日(金)		
3	参加者へのアンケート結果	……	12

1 愛知県高校生京畿道派遣事業について

【事業概要及び目的】

愛知県と韓国・京畿道が2015年に締結した「友好交流及び相互協力に関する覚書」に基づき、京畿道へ高校生訪問団を派遣する事業です。本県の高校生が、多数の外国人が往来する国際色豊かな京畿道において、現地の同世代との交流や視察を通じて国際感覚を育むことにより、将来を担うグローバル人材としての成長につなげることを目的としています。

本年度は2025年7月27日（日）から8月1日（金）までの日程で実施し、県内高校生10名及び引率者3名で構成される訪問団がプログラムに参加しました。

【全体日程】

2025年 7月27日 (日)	午前 午後	中部国際空港発 仁川国際空港着 ヒュンダイモータースタジオ訪問
7月28日 (月)	午前 午後	水原工業高校訪問 水原華城訪問 (終日、水原工業高校の生徒と活動)
7月29日 (火)	午前 午後	京畿道庁訪問 K-POPダンス体験 サムスンイノベーションミュージアム訪問 水原スターフィールド訪問
7月30日 (水)	午前 午後	景福宮訪問 韓国民族文化体験
7月31日 (木)	午前 午後	行宮洞訪問 エバーランド訪問 (終日、水原工業高校の生徒と活動)
8月1日 (金)	午前 午後	送別会 仁川国際空港発 中部国際空港着

2 行程の詳細

【事前講座】

日時：2025年6月14日（土）午前

場所：愛知県三の丸庁舎

京畿道を訪問する前に、参加者は、京畿道の歴史や文化、社会への理解を深める事前講座を受講しました。

- 第1回「韓国の歴史・文化について」
講師：愛知学院大学 文嬉眞教授
概要：朝鮮半島の歴史や日本との交流史について、訪問予定地の解説を交えつつ時代順に説明があり、その後韓国の文化や流行について説明がありました。
- 第2回「韓国の経済・社会について」
講師：在名古屋韓国総領事館 李佳燕領事
概要：韓国の基本情報、政治体制、「漢江の奇跡」を始めとした経済の変遷等について説明がありました。



◆参加者の感想

- ◇ 派遣前に韓国の歴史や文化について詳しく知ることができ、派遣中の訪問先でもその知識を生かすことが出来た。
- ◇ 初めてタングン神話について聞いて東西南北でそれぞれ神がいることが面白いと感じました。
- ◇ 教科書で見たものをより深く、流れがわかりやすいように説明してもらえたので韓国の歴史についてたくさん知ることができた気がして楽しかった。
- ◇ 日本の政治などについての共通点や相違点についての話が興味深かった。
- ◇ 日本よりも韓国はICT産業がとても発達していて驚きました。より深く韓国の経済などについて知りたいと思いました。
- ◇ 韓国の産業の特徴を学び、企業訪問を通して体感したいと思うようになった。

【事前説明会】

日時：2025年6月14日（土）午後

場所：愛知県三の丸庁舎

内容：現地でのプログラムの概要、参加にあたっての注意点についての説明

【知事表敬訪問】

日時：2025年7月25日（金）10:00～10:15

場所：愛知県公館

内容：自己紹介・抱負、知事挨拶、記念撮影



【事前レポート発表】

日時：2025年7月25日（金）10:30～11:40

場所：愛知県自治センター

内容：高校生による事前レポートの発表

【1日目 7月27日(日)】

◇出発

中部国際空港から2時間で仁川国際空港に到着しました。大きなトラブルなく京畿道に到着し、順調なスタートを切ることができました。



◇ヒュンダイモータースタジオ訪問

車が出来上がるまでの流れを、体験を交えつつ見学しました。エアバッグを始めとした事故対策や地球温暖化対策への取り組みを学んだほか、水素電気自動車や次世代の乗り物体験を通じて最先端の技術を体験しました。



【2日目 7月28日（月）】

◇水原工業高校訪問

歓迎セレモニーに参加した後、同校生徒とともに、午後に訪問する水原華城に関する授業を受けました。その後昼食を一緒に取り、自動車科の生徒が調整したカーットの体験を行いました。



◇水原華城訪問

水原工業高校の生徒とともに、ユネスコ世界文化遺産である水原華城行宮を訪問しました。その後弓場として有名な練武台へ移動し、弓道体験を行いました。





【3日目 7月29日（火）】

◇京畿道庁訪問

京畿道庁を訪問し、京畿道未来平生教育局長より「この交流が、日韓両国の理解を深める機会になることを期待している。一人一人が両国を繋ぐ小さな外交官として、交流の輪を広げてほしい。」とご挨拶いただきました。京畿道庁の皆さんには高校生からの様々な質問にも丁寧にご回答いただきました。その後、2023年に移築された庁舎の見学を行いました。



◇K-POP ダンス体験

aespa の「Dirty Work」という曲に合わせて、ダンス体験を行いました。1 時間半の練習の最後には、2 チームに分かれて発表を行いました。



◇サムスンイノベーションミュージアム訪問

韓国最大規模の電子産業専門博物館であるサムスンイノベーションミュージアムを訪問しました。電子技術の黎明期における発明品から、AI やスマートホーム、IoT などの最新技術に至るまでの展示を時代を追って見学しました。



◇水原スターフィールド訪問

京畿道の新名所である水原スターフィールドを訪問し、ピョルマダン図書館の見学や英語と韓国語を用いたショッピングなどを体験しました。



【4日目 7月30日（水）】

◇景福宮訪問

朝鮮王朝の最初の法宮（正宮）である景福宮と、併設された国立古宮博物館を見学しました。朝鮮王朝時代の歴史的建造物や貴重な展示資料を通じて、韓国や朝鮮半島の歴史を学びました。



◇韓国民族文化体験

韓国の伝統家屋「韓屋」が密集する地域「北村韓屋村」を見学しました。その後、広蔵市場を訪問し、近くを流れる清溪川沿いを散策する中で、韓国の生活や社会に触れることができました。



【5日目 7月31日(木)】

◇行宮洞訪問

再び水原工業高校の生徒とともに、水原華城及び華城行宮の北側に位置する行宮洞をグループごとに散策しました。お互いに積極的に質問しながら、両国の共通点や違いについて理解を深めました。





◇エバーランド訪問

京畿道を代表するテーマパークであるエバーランドを訪問しました。動物園やアトラクションなどを通じて、さらに日韓の生徒の交流を深めることができました。



【6日目 8月1日（金）】

◇送別会

水原工業高校の生徒と一緒に送別会を行いました。生徒同士、それぞれの言語で手紙を書いて交換しました。3日間一緒に過ごした水原工業高校の生徒との別れを惜しみつつ、帰路に就きました。



◇帰国

皆で無事に帰国しました。



3 参加者へのアンケート結果

1. 今回の京畿道派遣に参加しようと思った理由（複数選択可）

国際交流に興味があるから	9名
韓国に興味があるから	9名
英語力を向上させるため	6名
家族や学校の先生に勧められたから	4名

2. 今回の訪問先の中で印象に残ったところ（3つ選択）

1位	エバーランド訪問	7名/10名
2位	水原工業高等学校訪問	6名/10名
3位	サムスンイノベーションミュージアム訪問	3名/10名
3位	水原スターフィールド訪問	3名/10名
3位	北村韓屋村訪問	3名/10名

3. 今後実施する際に入れると良いと思うプログラム（自由回答）

1位	高校生との交流	4名/9名
2位	ショッピング	2名/9名
3位	ホームステイ、伝統衣装体験、韓国企業訪問など	各1名/9名

4. 参加者からの感想

〈水原工業高校訪問〉

・私は韓国の高校生活にすごく興味があったので、現地の高校を訪問できたことはとても貴重な経験でした。特に今回訪問した高校は校舎がとても広く、日本の大学のような雰囲気を感じました。また水原工業高校は特性化高校であることもあり、パソコンやカートなどの工業高校ならではの設備、また「職業情報センター」という卒業後すぐ就職を希望する生徒が多い校風だからこその設備が充実しており、とても興味深かったです。先生方も生徒もとても温かく、コミュニケーションをとることもとても楽しかったです。

・私たちの学校よりもとても広く充実していて驚きました。生徒で作ったカートに乗ることも出来て楽しかったです！

・私たちは韓国語を話せるという訳ではなかったので意思疎通ができるか心配していたが、日本語が上手な生徒が多く安心した。日本の高校とは違うところが、

学校を見学したり生徒から話を聞いたりすることで多く見付き、とても興味深かった。

- ・韓国の高校生と交流し貴重な体験になりました。一番思い出深いものになりました。

- ・現地の高校生と1対1のペアで交流することで、韓国の建物や韓国語について教えてもらったり、逆に日本のことを話すこともでき充実していた。全員の仲や雰囲気が良く日本の友達と話しているような同じ感覚で接することができた。

- ・みんな温かく出迎えてくれて、自分の拙い英語や韓国語を頑張って理解しようとしてくれて嬉しかった。

- ・学校内の見学をする時間がなく、日本の学校との違いを見るのが難しかった。カート体験など日本の高校ではできない体験ができて楽しかった。

- ・現地の方々の話を聞く機会は少ないので、とても興味深かったです。また、同じ年代の子達との交流だったので気軽に質問等を行うことができてよかったです。

- ・みんな優しく喋りかけてくれたこともあってとても楽しかった！日本についてたくさん聞いてくれたのがとても嬉しかった！

- ・日本の工業高校と同じところも、異なるところもあり、よく比較できると思った。

〈全体〉

- ・今回の派遣を通して、現地の高校生との交流や様々な訪問先での体験を通じて、とても貴重で忘れられない6日間を過ごすことができました。高校ではバディや同じグループになった生徒と共に、水原華城やエバーランドを訪れ、三日間を一緒に行動しました。日本語と韓国語を交えながらたくさん話し合い、互いの文化について教え合うことで、深い理解や信頼関係を築くことができました。特にエバーランドでは、一緒にアトラクションに乗ったり、食事をしたりパレードを見たりと、多くの時間を共有することでさらに仲が深まりました。今回出会った生徒全員と連絡先を交換し、帰国後も毎日のように連絡を取り合っていることが、私にとってはとても嬉しく、今回の交流がどれほど深く、心に残るものであったかを物語っていると思います。また、現代自動車やサムスンへの訪問では、最先端の技術を目の当たりにし、韓国の経済発展やICT産業について学ぶ貴重な機会

となりました。景福宮や水原華城、北村韓屋村など歴史的建造物の訪問では、韓国の歴史や日本との文化の違いについても多くを学ぶことができました。さらに、広蔵市場や水原スターフィールドといった観光スポットでは、韓国ならではの食文化や雰囲気を経験することができ、とても楽しい時間を過ごしました。最後に、6日間にわたりサポートして下さった京畿道未来世代財団の皆さんとの交流も、特に心に残っています。広蔵市場前の川を全員で散歩しながらたくさんお話しできたことは、私にとって忘れられない思い出です。今回の派遣で得られた出会いと経験は、これからもずっと大切にしたいと思いますし、今後もこのような国際交流が続いていくことを願っています。

- ・ほとんど初対面の人と韓国に5泊6日もするというのは初めての経験で、すごく緊張していたけれど、興味のあることや話の流れが合う人が多く、とても楽しい旅にすることが出来た。日本と近い韓国でも、やはり文化の違いを感じる場所は多く、歴史的な建物だけでなく、高校生の生活の様子や街並みなど現在の韓国を沢山知ることが出来た。今回は日本語で会話をすることが多く、水原工業高校の生徒たちに沢山助けてもらったので、今度渡韓する機会があったら韓国語を話せるように勉強したいと思った。1週間もない短い期間だったけれど、一生の思い出を作ることが出来た。ありがとうございました。

- ・韓国の高校生との交流や企業への見学などプログラムでしかできない体験が多くあったので貴重な経験になりました。とても楽しむことができました。

- ・良いプログラムばかりで、全体的に満足感がありました！現地の高校生との交流時間も充実していて、全員の仲や雰囲気が良く日本の友達と話している感覚と同じでした。

- ・今回初めての海外ということで、他の人よりも外国人の人、文化に壁があると感じていたが、この派遣事業でそれはほとんど無くなり、これからの将来への選択肢が確実に増えた。

- ・初めての海外体験はとても充実していました。毎日全てが楽しくて新鮮であったという間に終わってしまった印象です。参加者の高校生、現地の関係者の方々、引率者の皆さん、周りの皆さんのおかげで、人生のかけがえのない時間となり、今後の進路へのモチベーションとなりました。このような貴重な経験をさせていただいたことの恩を、今度は自分がそれをサポートできるような存在となって返していきたいと思います。本当にありがとうございました。

・簡単には経験できないような事ばかりで、ご飯も様々な美味しいものを食べられたり、エバーランドにも行ったりなど全部がとても楽しく、充実していました。このプログラムを組んでくださったみなさんに感謝しています。この派遣に参加することが出来て本当によかったです！ありがとうございました。

・いろいろなことを体験することができ、たくさんのことを楽しく学ぶことができました。とても充実した6日間になったなと思っています。本当にありがとうございました。

・今回の韓国派遣を通して韓国の学生と様々なことを話すことができたり、また韓国の有名企業を訪れることができたり普通ではあまり出来ない経験をこの6日間でたくさんすることができ、本当に楽しかったし、とても良い経験になったと思いました。

・韓国の高校生だけでなく、日本の他校の生徒に会うことも自分にとって将来をよく考える機会になりました。